

青少年交流拡大へ「ハタチの一步」 15年目の「杭州・西湖ふれあいウォーク」も目玉に

今年11月、若年層の海外旅行の活性化を目指す「ハタチの一步」による海外体験プロジェクトが

中国でも実施されます。中日青少年交流促進年と定められた2019年を象徴するイベントとして、青少年交流を加速させる「ハタチの一步」による「杭州・上海5日間」プロジェクトへの期待が高まっています。



西湖の湖畔を中国の学生たちと語りながら歩く「ふれあいウォーク」

中国の学生と歩きながら語り合う

11月8日から12日まで5日間の日程で実施される「ハタチの一步」20歳初めての海外体験プロジェクト／杭州・上海5日間では、2日目の11月9日に2019年杭州・西湖ふれあいウォークに参加するプログラムが予定されています。

中日青少年交流促進年の公式プログラムにも位置付けられている「杭州・西湖ふれあいウォーク」は、杭州市で日本語を学ぶ学生とのふれあいをテーマに開催されているイベントで、風光明媚な湖として知られ、2011年に世界文化遺産に登録された西湖で約7.5キロのコースを、中国の学生たちと語り合いながらウォーキングを楽しむというものです。コースには、西湖十景と称え

られる「柳浪聞鶯」「雷峰夕照」「南屏晚鐘」「花港觀魚」「蘇堤春曉」「曲院風荷」「双峰挿雲」「平湖秋月」などが含まれており、こうした美しい景観もウォーキングの魅力を増加させることとなります。

杭州市文化広電旅游局の趙弘中副局長は、「杭州・西湖ふれあいウォーク」について、同旅游局として「熱烈歓迎する」考えを示し、「美しい景色を堪能し、美味しい料理を味わい、地元の学生とウォーキングしながら友好と相互理解を深めていただくことを期待している」というメッセージを寄せています。

5年間で3万人の 目標達成を後押し

ANA 杭州線就航15周年記念とも銘打たれた「杭州・西湖ふれあいウォーク」は、中国での「ハタチの一步」20歳初めての海外体験プロジェクトを企画実施するANAセールスが



南宋時代の街並みが再現された河坊街(杭州)

2004年5月に第1回のイベントを開催したもので、既に15年に及ぶ歴史を重ねてきています。杭州でスタートしたANAふれあいウォークは、その後、2016年と2017年にフランス・アルザス、2017年と2018年に中国・アモイ、2018年と2019年にドイツ・バイエルンなどで実施されているほか、昨年10月には仙台・松島でも行われました。

「現地の人々とのふれあい」を目指して、世界各地の風光明媚な場所をゆつたりウォーキングするイベントは、双方向交流と青少年相互交流というコンセプトに基づくもので、双方向での民間交流を実現しながら各国の地域にも貢献するものとして高く評価さ

れてきており、2017年度ツアーズランプリでは、「アルザスふれあいウォーク」が国土交通大臣賞を受賞しています。

中国駐東京観光代表処の王偉首席代表は、「全日空による杭州線開設の年にスタートして世界各地に広がったANAふれあいウォーク」が、全日空の杭州乗り入れから15周年を迎える今年、中日青少年交流促進年の公式イベントとして、中国での『ハタチの二歩』海外体験プロジェクトの中で実施されることの意義は大きい」と指摘。「今後5年間で3万人の青少年による交流を目指すことは、今年4月に訪中した河野太



沿岸に歩行者専用道路も敷設された外滩(上海)

郎外務大臣と中国の王毅國務委員兼外交部長の間でも確認されており、こうした流れに勢いを与えるという意味でも『2019年杭州・西湖 ふれあいウォーク』を評価したい」と強調しています。

「日中相互交流の礎」として期待

王首席代表は「ハタチの二歩」海外体験プロジェクトについて、「日本と中国には、遣隋使や遣唐使に代表されるように、1000年以上も前から相互交流を育んできた歴史があり、このプロジェクトで中国を訪れる日本の若者の皆さんは、新しい時代を迎えている中国



明代に造られ、400年以上の歴史を持つ古典庭園「豫園」(上海)



「ハタチの二歩」では博物館のボランティア活動も(写真は上海博物館)

と日本に懸け橋をつくる『使者』

とも言えるわけで、心から応援したい」と語り、同プロジェクトを全面的にサポートする考えを表明。

「自ら中国での海外体験を希望した若者の皆さんに感謝すると同時に、20歳で経験する『中国の今』をしっかりと心に刻んでいたとき、将来の日中相互交流の礎となるような存在になってもらえば」と期待を示しています。

中国文化・観光部の李金早副部長は今年4月に訪日した際、「中日関係が正常な軌道に乗り、観光交流も新たな発展の段階を迎えることになる」という認識を示し、「観光交流が両国間の

相互理解と相互信頼の促進、両国における世論基盤の強化に大きな役割を果たす」と語って、改めて、観光交流の重要性を訴えました。



中国駐東京観光代表処の王偉首席代表

中国駐東京観光代表処

8月29日から31日まで韓国仁川で開催された第9回中日韓文化・観光大臣会合の未来世代フォーラムでは、未来の観光人材である中国、日本、韓国の大学生や大学院生が招待され、交流と親睦の機会が提供されています。同フォーラムに先立って、中日韓観光活性化のための広報・商品・政策や中日韓の3カ国以外からの旅行者者誘致、3カ国による共同マーケティング、3カ国間における観光交流協力などのテーマについて映像やポスターなどを公募、若年世代による観光の将来展望を促す取り組みも行われました。